



ホーム

横浜

川崎

相模原・東京多摩

県央

横須賀・三浦

湘南・県西

港北区版

公開：2024年5月2日



書と鋏、鉄人らの共演

二人展 大倉山記念館沸く

文化

「書の達人」茂住（もずみ）菁邨（せいそん）さんと「鋏の達人」柳家松太郎（しょうたろう）さんによる二人展『響鳴』が4月17日から21日まで大倉山記念館ギャラリーで行われた。



内閣府に勤めていた書家の茂住さんは新元号「令和」を揮毫したことで知られる。松太郎さんは寄席に立ち、漫談や落語なども行う切り絵師だ。

ギャラリーには龍や達磨などの縁起物の切り絵に書が合わせられた作品約100点が並んだ。期間中の土日には約50人の観客の前で実演が行われ、松太郎さんはリクエストに応じて即興で切り絵を作り、茂住さんはさらさらと「令和」等の字を書いてみせた＝上写真。会場では作品を求めてジャンケン大会が行われ、盛り上がりを見せた。茂住さんは「絵に字を入れることで新しいものが生まれる。1+1が2ではないことを見せたかった」と話していた。

広告を削除しました。 [詳細](#)広告を削除しました。 [詳細](#)

メモリアルアートの大野屋 5月12日「真心」込めた人形供養祭 法要参加予約・人形受け入れ中 5月11日まで

魂が宿るといわれる人形やぬいぐるみ。処分をしたいけど、どうしたらいいの…。そんな悩みに応えるため、「メモリアルアートの大野屋…

[詳しくはこちら](#)

(PR)

意見広告・議会報告

政治の村へ



公明党市議団の要望がカタチに 市政報告

支援員の謝金が倍に

横浜市議会議員 望月やすひろ

4月25日

あっとほーむデスク

4月20日0:00更新

2月18日0:00更新

6月25日0:00更新

港北区版のあっとほーむデスク一覧へ